

二本の桜



令和元年6月8日(月)
柏市立風早南部小学校
校長 城川 早苗

いよいよ始まりました

新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休業や外出の自粛が続きました。

子どもたちは長い期間、学校に来ていませんでしたが、いよいよ分散登校が始まりました。

学校では、子どもたちの笑顔や笑い声、発表する姿、給食に喜ぶ姿などが見られました。学校は久しぶりに活気づきました。

感染症対策をしっかり行ったうえで、学習を進めていきたいと思います。そのため、これまでとは違った「学校のルールやきまり」があります。新しい生活様式として習慣化していきます。

これまで経験したことのない長い休みを過ごし、登校した子どもたちにとって、戸惑いや心配もあると思います。

子どもたちに寄り添い、しっかりと支えています。

◇6月の行事予定



なんぶっこ NEWS

《先生たちは待っていました》

学校がいつ始まってもしるように、先生たちは準備を重ねてきました。

特に植物を使う学習では、時期を逸すると植物が育たないため、しっかり準備をしました。



《子どもルーム預かり》

臨時休業中、子どもルームの預かりのお手伝いがありました。なぞなぞを出したり、DVDを鑑賞したりしてすごしました。



《入学式》

6月1日、入学式を行いました。新型コロナウイルスの影響で2か月遅れての式となりました。また、内容も簡略化したものとなりました。

あたたかい雰囲気の中、1年生は立派に式に臨んでいました。



《新しい生活様式》

臨時休業明けから、これまでの学校生活にはなかったルールがたくさんできました。子どもたちは、新型コロナウイルス感染症予防のため、よく守っています。

